

宮崎大学医学部附属病院肝疾患センターにおける 肝炎対策研究事業

今年度の状況報告

宮崎大学医学部附属病院 肝臓内科・肝疾患センター
宮崎大学医学部内科学講座消化器血液学分野
永田 賢治

①肝疾患診療拠点病院事業

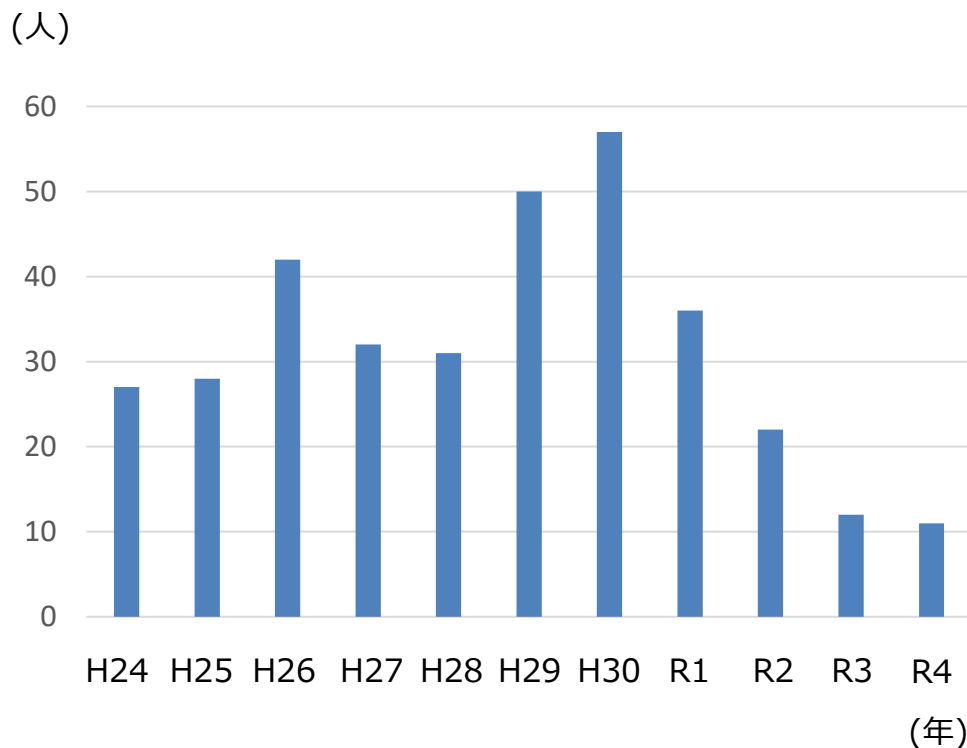
- 1) 肝臓病電話相談
- 2) 肝疾患診療連携拠点病院全国会議および九州ブロック会議
- 3) 肝炎検診・診療研究
- 4) 医療従事者向け研修
- 5) 肝炎医療コーディネーター研修
- 6) 肝炎啓発活動

1. 肝疾患電話相談窓口

令和4年度相談件数（4月～1月）： **11**件

相談内容：

（1月23日現在、内容重複あり）



- | | |
|------------------|----|
| 1) 肝臓の病気について： | 9件 |
| 2) 病気の治療に関して： | 2件 |
| 3) 医療費助成制度に関して： | 0件 |
| 4) 肝炎ウイルス検査について： | 2件 |
| 5) 日常生活の留意点について： | 3件 |
| 6) 医療機関に関して： | 1件 |
| 7) 病気の偏見・差別に関して： | 0件 |
| 8) 生活支援について： | 0件 |
| 9) 仕事・就労支援について： | 0件 |
| 10) 肝炎訴訟について： | 0件 |
| 11) その他： | 0件 |

2. 令和4年度第1回肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

期日：令和4年7月15日(金) ハイブリッド開催

連絡協議会

1. あいさつ 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター長 考藤 達哉
厚生労働省がん・疾病対策課肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 室長 蓑原 哲弘
2. 肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室からの報告
厚生労働省がん・疾病対策課肝炎対策推進室 室長 蓑原 哲弘
3. 患者団体よりメッセージ
日本肝臓病患者団体協議会代表 米沢 敦子
4. 肝炎情報センターからの報告
肝炎情報センター長 考藤 達哉
5. 拠点病院の活動事例報告 ～肝がん・重度肝硬変促進事業促進について～
・虎の門病院 肝疾患相談センター 寺本 いずみ
・岡山大学病院 新医療研究開発センター 難波 志穂子
6. A型・E型肝炎ウイルス抗体陽性血清パネルの整備への協力依頼
国立感染症研究所 治療薬・ワクチン開発研究センター第二室 五十川 正記
7. 事務局からの報告
肝炎情報センター 室長 是永 匡紹

2. 令和4年度第1回肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

期日：令和4年7月15日（金） ハイブリッド開催

参加者向け研修会

政策研究班からの進行状況の報告

1. オーダーメイドな肝炎ウイルス感染防止・重症化予防ストラテジーの確率に資する研究

東京大学医科学研究所 感染症内科 教授 四柳 宏

2. ネットワーク社会における地域の特性に応じた肝疾患診療連携体制構築に資する研究

金沢大学附属病院 地域医療教育センター 特任教授 島上 哲朗

3. 肝がん・重度肝硬変の治療に係るガイドラインの作成等に資する研究

東京大学医学部消化器内科 講師 建石 良介

4. 閉会

肝炎情報センター長 考藤 達哉

令和4年度第2回肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

期日：令和5年1月27日(金) ハイブリッド開催

連絡協議会

1. あいさつ 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター長 考藤 達哉
厚生労働省がん・疾病対策課肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 岡野 和薫
2. 肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室からの報告
厚生労働省がん・疾病対策課肝炎対策推進室 室長 岡野 和薫
3. 肝炎情報センターからの報告
肝炎情報センター長 考藤 達哉
4. 拠点病院の活動事例報告 ～肝炎対策地域戦略ブロック合同会議より～
埼玉医科大学 消化器・肝臓内科 助教 内田 義人
5. 拠点病院の肝がん事業好事例報告
広島大学病院 看護師 増田 幸子
6. 事務局からの報告
肝炎情報センター 室長 是永 匡紹

令和4年度第2回肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会

期日：令和5年1月27日（金）

ハイブリッド開催

参加者向け研修会

政策研究班からの進行状況の報告

1. 「アルコール関連肝疾患について」

山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学 教授 高見 太郎

2. 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の情報共有

・ブロック会議アンケートについて

肝炎情報センター 室長 是永 匡紹

・地方公共団体活動事例報告

～肝炎対策地域ブロック戦略合同会議より～

茨城県保健医療部健康推進課難病対策グループ 鈴木 奨以
鳥取県福祉保健部健康医療局 健康政策課 がん・生活習慣病対策室 保健師 坂本 美幸

・令和4年度地区世話人より～開催と今後に向けて

旭川医科大学病院 肝疾患相談支援室 室長 澤田 康司
東京医科大学茨城医療センター 消化器内科 教授 池上 正
富山県立中央病院 消化器内科 部長 酒井 明人
京都府立医科大学附属病院 消化器内科 教授 伊藤 義人
広島大学病院 消化器・代謝内科 助教 河岡 友和
国立病院機構長崎医療センター 院長 八橋 弘

3. 閉会

肝炎情報センター長 考藤 達哉

3) 肝炎検診・診療研究

①宮崎県における妊婦検診肝炎検査の実態調査アンケート

第44回日本肝臓学会東部会 一般演題15-5「C型肝炎」 2022年11月25-26日 於 仙台市

宮崎県における妊婦検診肝炎検査の実態調査アンケート

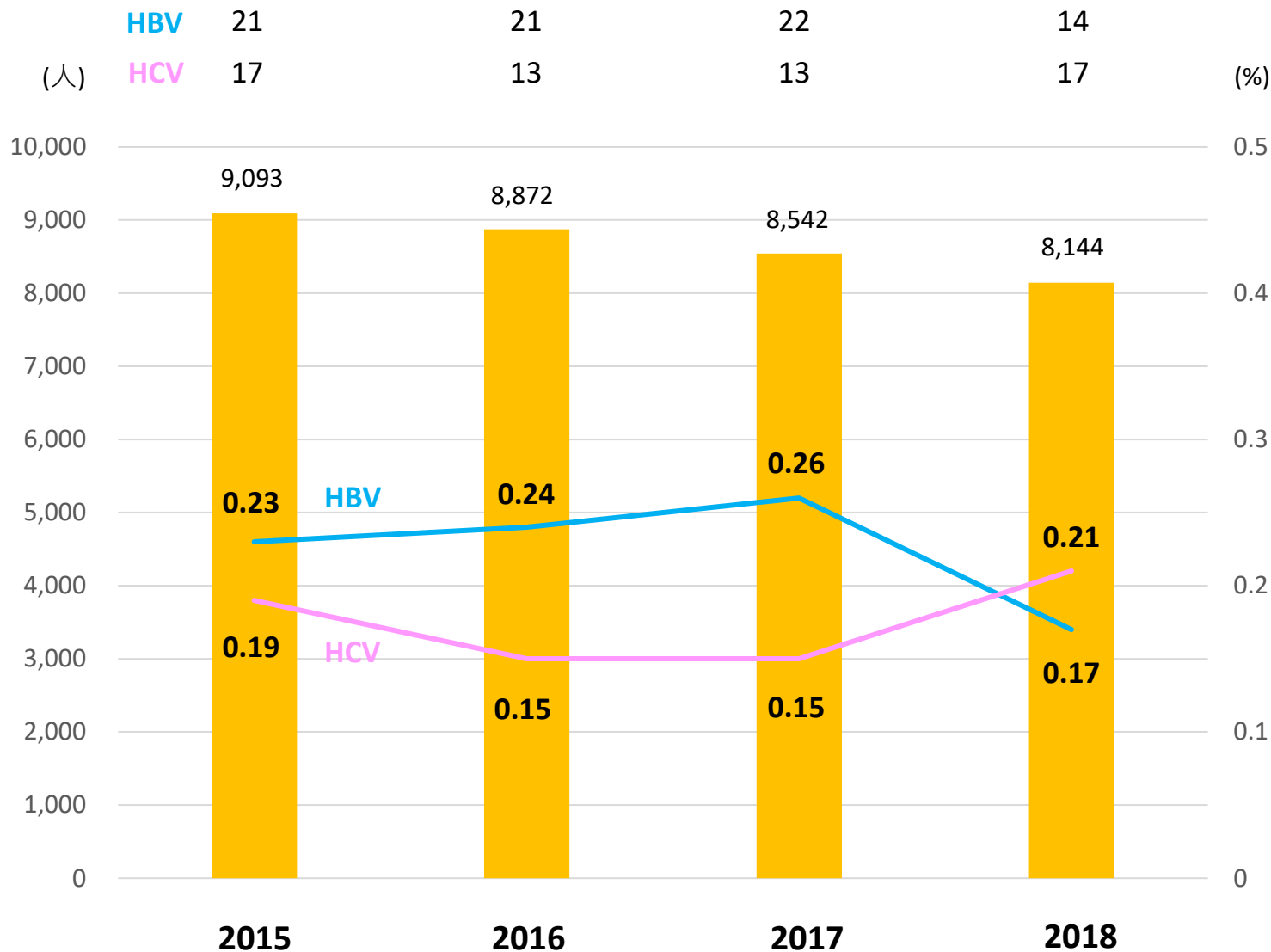
- 1) 宮崎大学医学部附属病院 消化器内科
- 2) 同 肝疾患センター

永田賢治^{1), 2)}、小牧優里¹⁾、大園芳範¹⁾、中村憲一²⁾、岩切久芳¹⁾、
末田光恵¹⁾、蓮池 悟¹⁾

目 的

- 近年C型肝炎の抗ウイルス治療は飛躍的に進化し、抗ウイルス治療が全国的に行われ、HCVの排除が進められている。C型肝炎ウイルスは過去の輸血、血液製剤などによる感染が多く、感染者の高齢化の傾向がみられている。
- その一方で、妊婦検診における肝炎検査では本来は感染機会の少ない若年成人においても一定の陽性者がみられている。
- 今回若年者におけるC型肝炎ウイルス感染者の実態を明らかにするため、妊婦検診における肝炎検査の実態調査のためのアンケートを実施した。

宮崎県における妊婦検診での肝炎検診数、陽性数および陽性率



方 法

宮崎県内の26市町村の妊婦検診担当部署に妊婦検診で実施される肝炎検診の実態に関するアンケート調査を実施した。

結 果

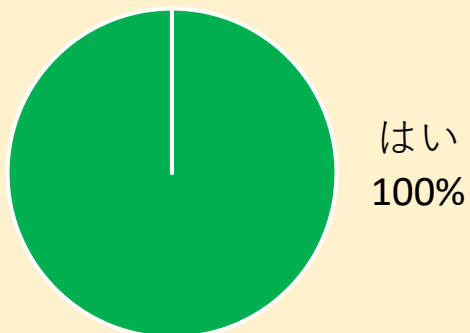
アンケートの回収率は23/26 (88.5%)であった。

①宮崎県における妊婦検診肝炎検査の実態調査アンケート

- 宮崎県内の26市町村の妊婦検診担当部署に妊婦検診で実施される肝炎検診の実態に関するアンケート調査を実施した。
- アンケートの回収率は24/26 (92.3%)であった。

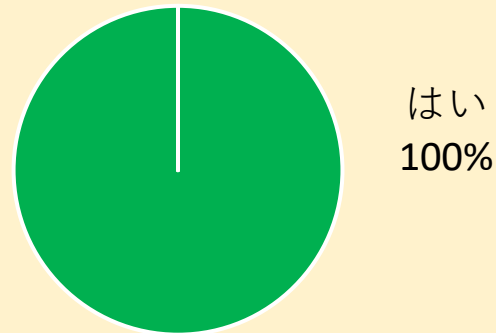
設問①

妊婦検診で肝炎検査（HBs抗原, HCV抗体）を実施していますか？



設問②

肝炎検査を実施している場合、結果を把握していますか？



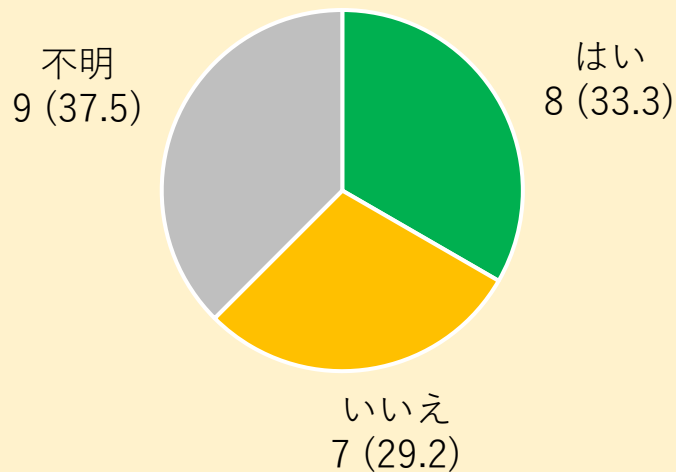
設問③

肝炎検査結果を受検者に説明していますか？

1) 結果が陽性の時のみ説明している	0 (0)
2) 結果が陽性でも陰性でも説明している	0 (0)
3) 説明していない	0 (0)
4) <u>検診医療機関に一任</u>	<u>24 (100)</u>
5) 不明	0 (0)

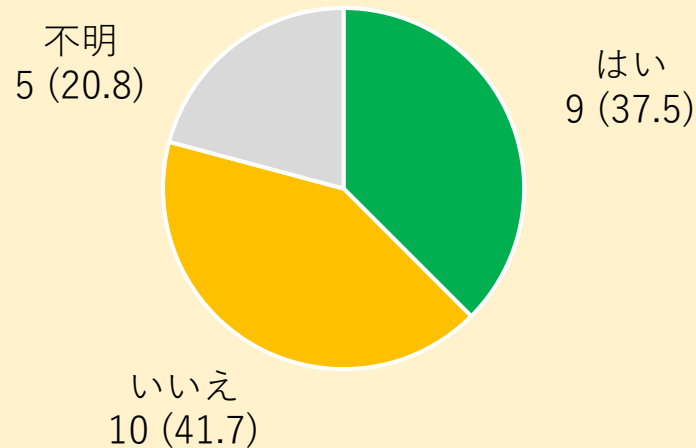
設問④

肝炎検査結果が陽性の場合、精密検査の受診勧奨をしていますか？



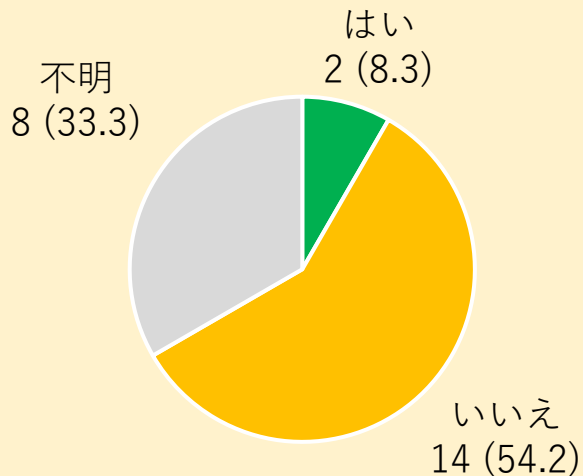
設問⑤

陽性者の精密検査受検を確認していますか？



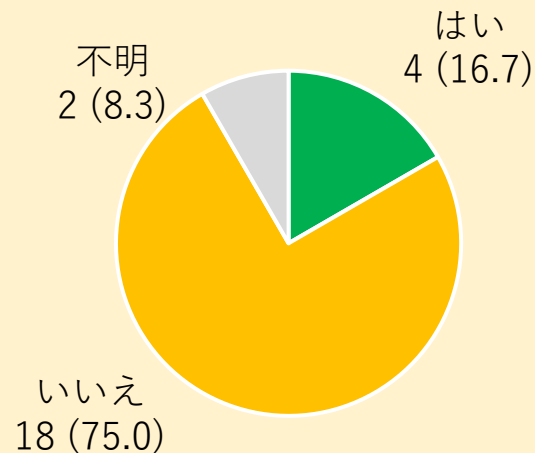
設問⑥

肝炎検査陽性者に肝炎初回精密検査助成制度を案内していますか？



設問⑦

宮崎県では令和3年1月より妊婦検診での肝炎検査陽性者にも肝炎初回精密検査助成制度の対象が拡大されていますがご存じでしたか？

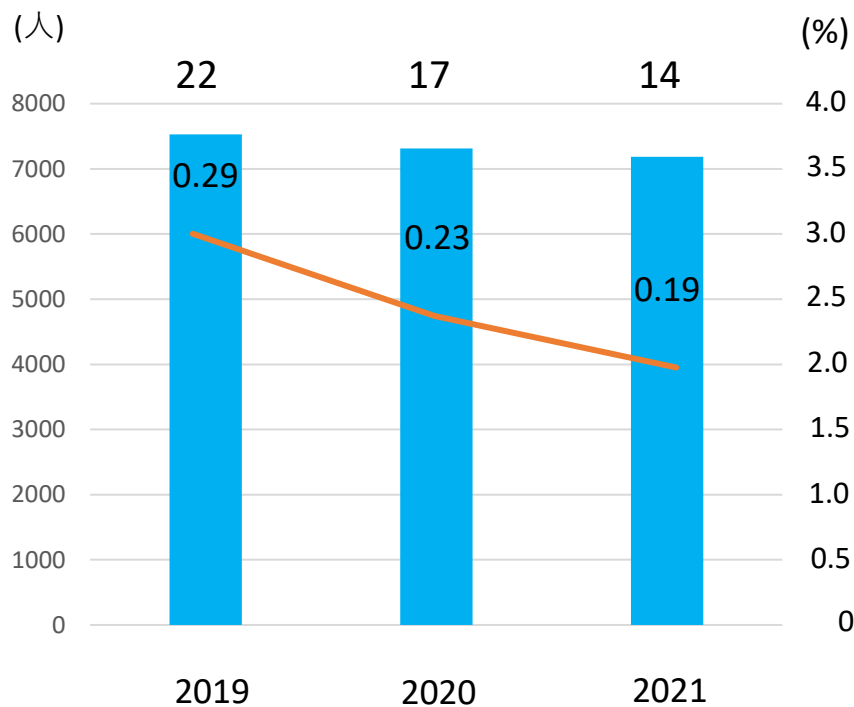


妊婦検診における肝炎検査陽性者数と陽性率の推移

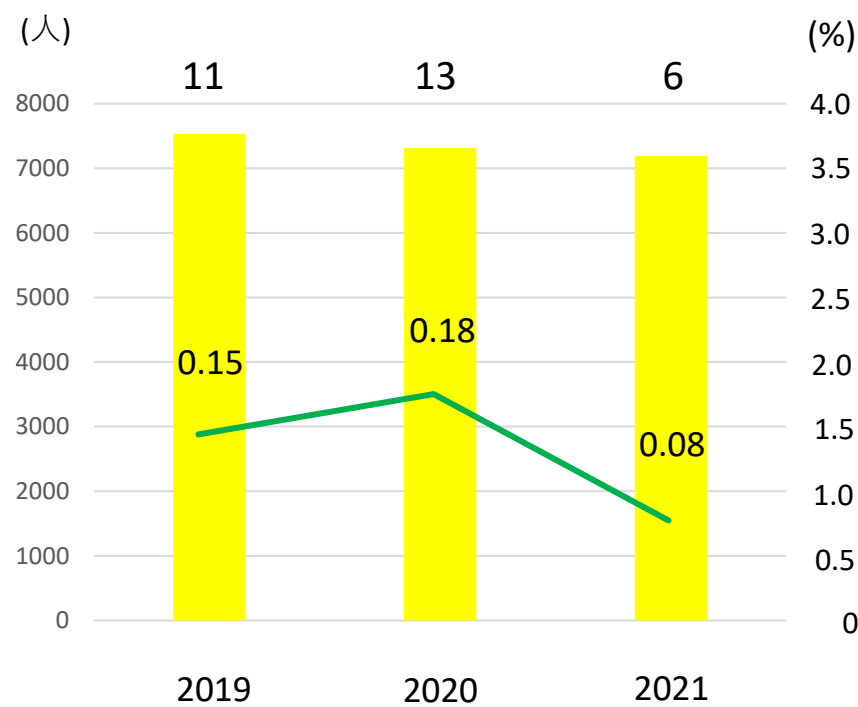
陽性者がみられた自治体： HBs抗原 9 / 23 (39.1%)

HCV抗体 8 / 23 (34.8%)

HBs抗原



HCV抗体



妊婦検診における肝炎検査の現状についての対策会議

宮崎市
健康支援課（肝炎検診担当）
親子保健課（妊婦検診担当）

宮崎県
健康増進課
（肝炎検診担当、妊婦検診担当）

宮崎大学肝疾患センター



- ・ 現状についての情報共有、意見交換
- ・ 受検者への周知・啓発を行う 肝炎啓発リーフレット作成

②妊婦への肝炎啓発リーフレット作成

・宮崎県健康増進課にて妊婦検診実施医療機関へ配布するリーフレットを作成

妊婦検診肝炎検査陽性者向けリーフレット（宮崎県健康増進課作成）

宮崎県の肝炎医療費助成制度

・肝炎初回精密検査費用助成制度

肝炎検診、妊婦健診・術前の肝炎ウイルス検査等で陽性と判定されてから1年以内の方が精密検査を受ける際に費用助成が受けられます。

・肝炎定期検査費用助成制度（年2回まで）

指定された医療機関において定期検査を受けた場合、費用助成が受けられます。

・肝炎治療費助成制度

ウイルス性慢性肝炎または肝硬変の患者のうち、県が承認した方に受給者証が発行され、一定の自己負担額（月額1~2万円）で治療が受けられます。

・ 申請窓口は、お住まいの地域の保健所です。
※ 宮崎市にお住まいの方は、中央保健所が窓口です。

・ 各助成制度についての詳細は、宮崎県HPに掲載していますので、ご覧ください。

宮崎県 肝炎 検査

【肝炎に関するお問い合わせ】

宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター 電話相談窓口
TEL 0985-85-9763
(月~金：9時~17時（祝日を除く）)

【医療費助成に関するお問い合わせ】

宮崎県福祉保健部健康増進課がん・疾病対策担当
TEL 0985-26-7079

お母さんと赤ちゃんの
健康のために
～肝炎のおはなし～

妊婦健診の肝炎ウイルス検査で
陽性となった方へ

妊婦健診ではお母さんと赤ちゃんの健康管理のために
肝炎ウイルス検査を実施しています。

B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスのふたつです。

肝炎ウイルスのこと、これからの検査について
このリーフレットでご案内します。



肝炎ウイルス陽性ってどういうこと？

HBs抗原が陽性 ⇒ B型肝炎ウイルスに感染しています。
HCV抗体が陽性 ⇒ C型肝炎ウイルスに感染している
可能性があります。

肝炎ウイルスに感染していたらどうなるの？

B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスは、主に血液や体液から感染します。
感染したまま放っておくと、慢性肝炎に移行する場合があります。

慢性肝炎は肝細胞が壊れていき、働きが悪くなる病気です。

症状は出にくいですが、さらに進行すると**肝硬変**や**肝がん**になることも
あります。

赤ちゃんへの感染防止のために

お母さんが肝炎ウイルスに感染していると、妊娠中や出産時に赤ちゃん
に感染することがあります。

感染を防ぐには、時期に応じて、検査やワクチン投与を行う方法があり
ますので、かかりつけの医療機関に相談してください。

お母さんの健康のために

B型肝炎ウイルスやC型肝炎ウイルスは飲み薬による治療でウイルスを
排除したり、病気の進行を抑えることができます。

まずは、詳しい検査や治療の相談をするため、早めに**初回精密検査**を
受けましょう。

初回精密検査を受けられる医療機関は、妊婦健診を受けた医療機関など
から紹介してもらいましょう。

肝炎ウイルスは肝臓の病気を起こすウイルスです。
結果が陽性の場合、ウイルス感染があるか
精密検査で確認する必要があります。

必ず肝臓専門医を受診してください。

肝炎検査には**検査費用の助成**があります。
(詳しくは、パンフレットの裏面をご覧ください。)

肝炎についてもっと調べたいとき、

肝炎の専門医療機関を調べたいときは

こちらを **検索** してください

・肝炎情報センター



・宮崎県肝疾患ネットワーク



・肝ナビ（肝炎医療ナビゲーションシステム）

肝ナビ
肝炎医療ナビゲーションシステム



結果および考察

- 宮崎県内では回答のあったすべての市町村において妊婦検診のなかで肝炎検査が実施されていた。
- 検査結果の説明については検査医療機関に一任されており、陽性者への受診勧奨や受診確認を実施している自治体は35-40%であった。
- 陽性者に対する肝炎初回精密検査助成の案内を実施している自治体は8%にとどまり、担当者への周知も不十分な状況であった。
- 肝炎検査の陽性者はHBVで9自治体、HCVで9自治体であった。陽性者数、陽性率は2019年から2021年にかけてはHBV、HCVともに減少傾向であった。
- 妊婦検診における肝炎検査陽性率は低下傾向であるものの、市町村が実施している肝炎検査の陽性率と比較して決して低い状況とは言えず若年世代でも陽性者が一定数存在しており、母子感染や妊婦の健康維持の点からもより精密な調査が必要と考えられる。
- 今回宮崎県健康増進課と協議して妊婦検診肝炎検査陽性者向けのリーフレットを作成し、宮崎県産婦人科医会の協力のもと、県内の妊婦健診実施医療機関に配布し、陽性者への配布及び精密検査の受診勧奨について依頼を行った。

結 語

- 宮崎県内で実施される妊婦検診における肝炎検査の実態についてアンケート調査を実施した.
- 妊婦検診の肝炎検査陽性者および行政検診担当者へのウイルス性肝炎に関する啓発活動が必要である.

4) 医療従事者向け研修会

①**県北地区** 日時：令和5年2月24日（金）19：00～20：00
会場：エンシティホテル延岡(ハイブリッド開催)
座長 共立病院 副院長 赤須郁太郎
講演「ウイルス肝炎、肝硬変、肝臓がんの最新治療」
講師：宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター 永田賢治
（延岡市医師会医学会と共催）

②**Web配信** 日時：令和5年3月13日（火）～ 3月24日（金）（予定）
①「宮崎県の肝炎医療費助成制度について」
宮崎県福祉保健部健康増進課疾病対策担当
②「ウイルス性肝炎、肝硬変、肝臓がんの最新治療について」
講師：宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター 永田賢治

③**専門医向け研修会** 本年度は中止

5) 令和4年度肝炎医療コーディネーター研修会

養成研修会、キャリアアップ研修会の2本立て

運営：県庁健康増進課、宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター

対象：市町村の保健師、地域医療機関の看護師、医療事務、
職域の健康管理担当者等

内容：講演、活動事例報告、グループワーク

1)養成研修会(オンライン研修)

2023年2月に講演を動画配信 (Youtube) 予定

2)キャリアアップ研修会(オンライン研修)

3月にキャリアアップ研修会をオンラインで開催予定

6) 肝炎啓発活動

①みやざき肝炎デー

②市民公開講座

みやざき肝炎デー2022

あなたの肝臓は大丈夫？



宮崎ウイルスバスターズ

みやざき肝炎デー2022

日程：令和4年10月16日（土）

会場：イオンモール宮崎

- ・宮崎県健康増進課と共催
- ・肝臓病・肝炎検診に関する資料展示
- ・出張肝臓病相談会



世界保健機関（WHO）は、2010年（平成22年）に世界的レベルでの **ウイルス性肝炎** のまん延防止と患者・感染者への差別・偏見の解消や 感染予防の推進を図ることを目的として、7月28日を「世界肝炎デー」と定め、肝炎に関する啓発活動等の実施を提唱しました。我が国でも2012年（平成24年）から7月28日を「日本肝炎デー」と定め、肝炎についての正しい理解が進むよう普及啓発を行うとともに、肝炎検査の受診勧奨の推進に取り組んでいます。

宮崎県では2018年から毎年10月にみやざき肝炎デーを開催し、肝炎の啓発活動を行っています。

宮崎大学医学部附属病院肝疾患センターおよび宮崎県健康増進課は肝炎ウイルス検査の普及啓発活動に取り組んでいます。

共催： 宮崎県 福祉保健部 健康増進課

宮崎大学 医学部附属病院 肝疾患センター

知っておきたい肝臓病の最新知識

インターネット講演会のお知らせ

毎年実施しています肝臓病の講演会ですが、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、会場での開催を中止し、講演内容を動画配信 (Youtube) することとしました。

3月6日 (月) より3月17日 (金) まで宮崎大学医学部附属病院肝疾患センターのホームページから視聴可能です。「[宮崎大学 肝疾患センター](#)」で検索してください。または下記のQRコードから肝疾患センターホームページにアクセスできます。

肝臓病にご興味のあるかたは是非ご覧になって、肝臓のことをもっと知ってください。



プログラム

①知っておきたい脂肪肝

演者：宇都 浩文 (宮崎医療センター病院 消化器・肝臓病センター)

②ウイルス肝炎 (B型肝炎, C型肝炎) はどんな病気?

演者：永田 賢治 (宮崎大学病院 消化器内科)

③肝臓がんはどんな病気?

演者：岩切 久芳 (宮崎大学病院 消化器内科)

④肝炎・肝硬変・肝がんの医療費助成について

演者：原田和弥 (宮崎県福祉保健部健康増進課)



主催：日本肝臓学会
共催：宮崎大学医学部附属病院肝疾患センター
後援：宮崎県、宮崎県医師会、宮崎県看護協会、宮崎県
薬剤師会、宮崎日日新聞、NHK宮崎放送局

お問い合わせ先
宮崎大学医学部附属病院 肝疾患センター
TEL 0985-85-9763 (土日祝日を除く)



日本肝臓学会主催市民公開講座

知っておきたい肝臓病の最新知識

講演動画をweb配信 (YouTube) 予定